Weekly Global Economy

海外　経済指標・イベント予定（2007年７月２日～７月６日）

発表日：2007年６月29日(金)

第一生命経済研究所　経済調査部
主任エコノミスト　桂畑　誠治
副主任エコノミスト 柵山　順子

７月２日～７月６日予定

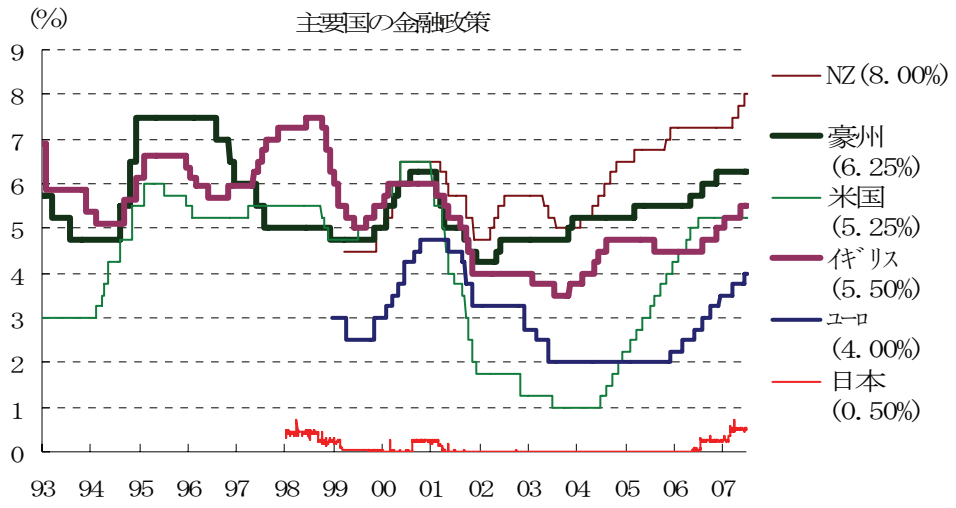
発表日（日本時間）		イベント（経済指標、講演、等）	当社予想	コンセンサス、市場予想レンジ	前月値（前回値）
7.2（月）	10：00	（中国）６月製造業ＰＭＩ	55.4		55.7
	16：45	（伊）６月製造業ＰＭＩ	55.3	55.1（54.5～55.4）	55.0
	16：50	（仏）６月製造業ＰＭＩ	54.6	54.6（54.3～55.0）	54.3
	16：55	（独）６月製造業ＰＭＩ	56.0	56.4（55.4～57.0）	56.1
	17：00	（欧）６月製造業ＰＭＩ（確定値）	55.4	55.4（54.7～55.6）	55.4
	17：30	（英）６月製造業ＰＭＩ	55.0	54.5（54.0～55.4）	54.9
	23：00	**（米）６月ＩＳＭ製造業景気指数**	55.4	55.0（53.0～56.5）	55.0
7.3（火）	※	**（米）６月自動車販売台数（百万台）**	16.4	16.4（16.1～16.6）	16.2
	18：00	（欧）５月失業率	7.0%	7.1%（7.0～7.1%）	7.1%
	23：00	**（米）中古住宅販売保留（前月比）**	＋0.6%	＋0.6%（▲2.5～＋1.6%）	▲3.2%
	23：00	**（米）５月製造業受注（前月比）**	▲0.8%	▲0.8%（▲2.1～＋2.1%）	＋0.3%
7.4（水）	8：30	（豪州）ＲＢＡキャッシュターゲット	6.25%	6.25%（6.25～6.50%）	6.25%
	17：00	（欧）６月ＰＭＩサービス（確定値）	58.3	58.3（56.8～58.3）	58.3
	18：00	（欧）５月小売売上高（前月比）	▲0.4%	0.0%（▲1.0～＋0.3%）	＋0.2%
7.5（木）	20：00	**（英）ＢＯＥ金融政策決定会合**	5.75%	5.75%（5.50～5.75%）	5.50%
	20：00	**（米）ＭＢＡ住宅ローン申請指数**	＋1.2%		▲3.9%
	20：30	**（米）６月チャレンジャー人員削減数（前年比）**	＋8.0%		＋32.4%

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

	20：45	**（欧）ＥＣＢ理事会**	4.00%	4.00%（4.00～4.00%）	4.00%
	21：30	**（米）新規失業保険申請件数（千件）**	315	315（315～335）	313
	23：00	**（米）６月ＩＳＭ非製造業景気指数**	57.5	57.5（56.0～61.0）	59.7
7.6（金）	13：00	**（米）サンフランシスコ連銀総裁が衛星回線を通じシンガポールの会合でスピーチ**			
	15：30	（インド）卸売物価（６月 23 日の週、前年比）	＋4.35%		＋4.03%
	17：30	（英）５月鉱工業生産（前月比）	＋0.3%	＋0.3%（＋0.1～＋0.5%）	＋0.3%
	19：00	（独）５月製造業受注（前月比）	＋0.5%	＋0.5%（▲0.6～＋1.8%）	▲1.2%
	20：00	（カナダ）６月失業率	6.1%	6.1%（6.1～6.1%）	6.1%
	21：30	**（米）６月非農業部門雇用者数（前月差、千人）**	＋110	＋120（＋90～＋152）	＋157
	21：30	**（米）６月製造業雇用者数（前月差、千人）**	▲12	▲12（▲15～▲10）	▲19
	21：30	**（米）６月失業率**	4.5%	4.5%（4.4～4.6%）	4.5%
		（米）６月平均時給（前月比）	＋0.3%	＋0.3%（＋0.2～＋0.4%）	＋0.3%
		（前年比）	＋3.7%		＋3.8%

上記以外に、毎週火曜日に週間小売統計が発表される。
（注 1）網掛けの経済指標は Indicators 作成予定、太字は重要指標
（注 2）市場予想は Bloomberg
（注 3）※は発表時期未定
（注 4）（欧）はユーロ圏

各国別重要指標の解説



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

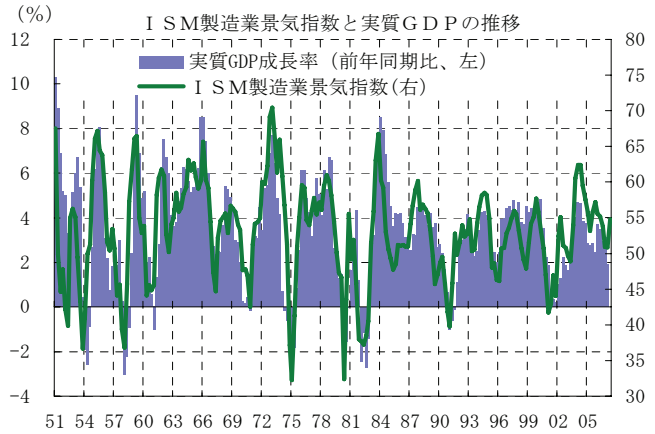
●米国

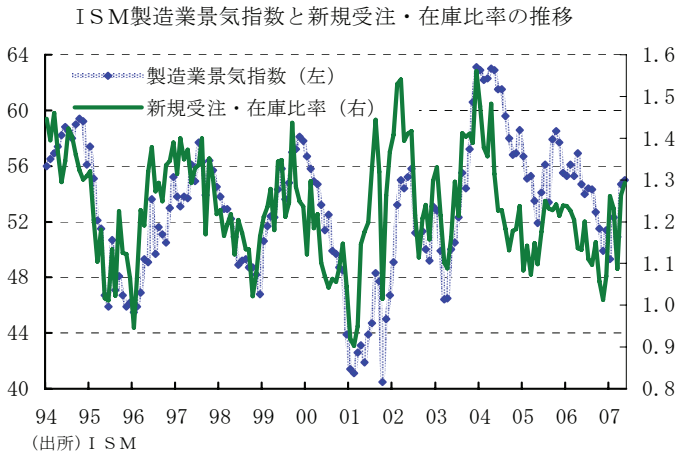
６月ＩＳＭ製造業景気指数

・６月はフィラデルフィア連銀製造業景況指数、ＮＹ連銀製造業景況指数（エンパイア・ステイト景況指数）がともに前月から大幅に上昇した。さらに、ＩＳＭ製造業景気指数に先行するＩＳＭ製造業新規受注・在庫比率が５月に上昇したことを考慮すると、６月のＩＳＭ製造業景気指数は 55.4 と５月の 55.0 から小幅上昇が見込まれる。

ＩＳＭ（the Institute for Supply Management）の推移

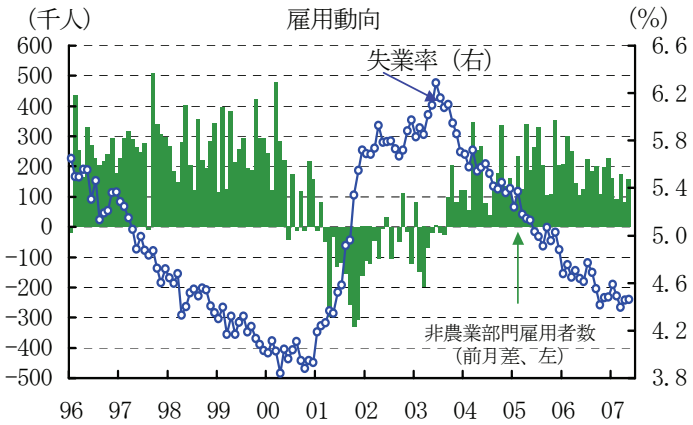
	総合	新規受注	生産	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	輸出受注	輸入
06/09	52.7	54.2	54.9	49.6	47.1	54.1	46.5	61.0	55.3	56.0
06/10	51.5	52.1	52.7	50.6	49.3	50.6	44.5	47.0	57.8	57.0
06/11	49.9	49.7	49.3	48.9	49.1	52.8	46.5	53.5	56.9	56.5
06/12	51.4	51.9	52.4	49.4	48.5	53.3	45.0	47.5	54.3	55.5
07/01	49.3	50.3	49.6	49.5	39.9	52.7	43.5	53.0	52.5	54.5
07/02	52.3	54.9	54.1	51.1	44.6	50.8	51.5	59.0	54.0	61.5
07/03	50.9	51.6	53.0	48.7	47.5	51.3	47.0	65.5	55.5	57.5
07/04	54.7	58.5	57.3	53.1	46.3	50.2	54.5	73.0	57.0	58.0
07/05	55.0	59.6	58.3	51.9	46.1	50.3	52.5	71.0	59.0	57.5

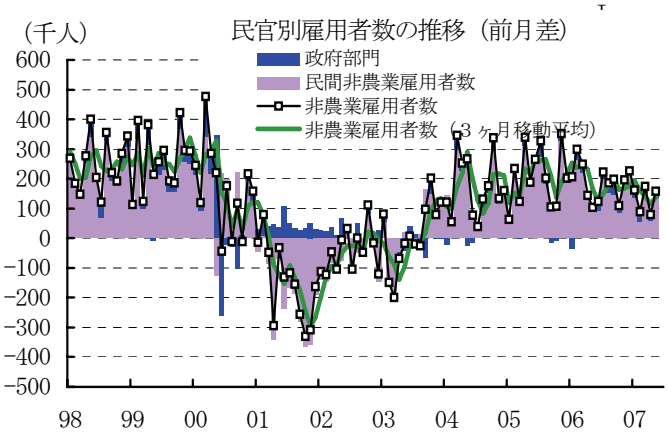




６月非農業部門雇用者数（前月差、千人）、６月失業率

・６月の非農業部門雇用者数は、６月雇用統計調査週の週間失業保険申請件数が５月の水準を上回ったことから、前月差＋110 千人と５月の同＋157 千人から拡大ペースが鈍化すると予想される。製造業での減少が続くものの、サービス業での拡大によって雇用は緩やかな増加ペースを維持している。





本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

米国雇用動向（The Employment Situation）

		失業率	非農業部門雇用者数							時間当たり賃金		労働時間	労働投入量	
				製造業	建設業	サービス関連業								
							小売業	ｻｰﾋﾞｽ	政府					
			前月差	前月差	前月差	前月差	前月差	前月差	前月差	前月比	前年比		前月比	年率※
暦年	2000年	4.0	162	▲8	7	163	19	112	22		3.9	34.3		1.8
	2001年	4.7	▲147	▲122	▲1	▲24	▲24	▲18	46		3.8	34.0		▲1.4
	2002年	5.8	▲45	▲67	▲8	32	▲9	21	21		2.9	33.8		▲2.0
	2003年	6.0	9	▲51	10	51	▲4	60	▲4		2.7	33.7		▲1.4
	2004年	5.5	175	▲0	26	147	17	92	13		2.1	33.7		1.6
	2005年	5.1	209	▲7	36	176	18	112	13		2.8	33.7		2.5
	2006年	4.6	189	▲7	11	179	▲3	126	20		3.9	33.8		2.9
四半期	054Q	4.96	220	9	43	163	9	103	10	0.3	3.0	33.8	0.8	3.3
	061Q	4.70	252	1	47	197	7	134	11	0.4	3.5	33.8	0.8	3.4
	062Q	4.65	124	9	▲0	110	▲27	88	21	0.4	3.9	33.9	0.8	3.1
	063Q	4.67	202	▲11	11	198	▲2	127	36	0.3	4.0	33.8	0.3	1.4
	064Q	4.46	177	▲25	▲14	212	11	155	13	0.4	4.1	33.9	0.5	2.0
	071Q	4.49	142	▲14	3	150	27	90	28	0.3	4.0	33.8	0.3	1.1
月次	0610	4.42	109	▲40	▲18	161	8	113	24	0.4	3.93	33.9	0.3	1.3
	0611	4.48	196	▲23	▲24	244	30	169	6	0.3	4.17	33.8	0.0	1.1
	0612	4.48	226	▲12	1	231	▲4	182	8	0.5	4.28	33.9	0.6	2.0
	0701	4.59	162	▲1	34	128	34	67	26	0.2	4.08	33.8	▲0.2	2.2
	0702	4.49	90	▲17	▲77	179	7	124	34	0.4	4.06	33.7	▲0.3	1.8
	0703	4.40	175	▲23	51	143	39	78	23	0.3	3.99	33.9	0.8	1.1
	0704	4.46	80	▲20	▲21	119	▲25	111	21	0.2	3.67	33.8	▲0.3	1.0
	0705	4.46	157	▲19	0	176	▲5	142	22	0.3	3.84	33.9	0.5	2.3

（出所）労働省（Department of Labor）
（注）単位は雇用者数が千人（年率）、労働時間が週当たり時間、その他は%。
四半期部分の前月比は前期比。
※は年次部分が前年比、四半期部分が前期比年率、月次部分が３カ月移動平均３カ月前対比年率。

●欧州

（欧）ＥＣＢ理事会

過去の利上げの影響を見るために、今月は政策金利を据え置くと予想する。すでに発表されたドイツ州別や、イタリアの消費者物価は、６月も前年比＋2.0%近辺で推移している。今後、昨年の原油価格高騰のベース効果が剥落してくれば、物価の伸びはＥＣＢの目標レンジを上振れる。また、08 年には、ドイツ付加価値税引き上げの影響が剥落することで物価の伸びは急速に鈍化すると見込まれていたが、ここへきて、フランスが 08 年に付加価値税を引き上げる可能性が指摘され始めた。もし、現実のものとなれば、08 年もユーロ圏では前年比＋2.0%程度の物価の伸びが続くだろう。

こうしたことから、ＥＣＢは堅調な景気動向を背景とした利上げを今後も継続すると予想する。今月は、先月の利上げの効果を確認するとともに、今後の利上げ継続姿勢が打ち出されるだろう。

（欧）６月製造業ＰＭＩ（確定値）

速報値からは、製造業の堅調さが維持されていることが窺えた。主要国別にみると、ドイツがストライキなどの関係で大きく落ちた前月からの持ち直しが確認されると予想する。一方、フランス、イタリアでは、前月に引き続き、底堅い推移が確認されるだろう。総じて見れば、米国経済鈍化などを背景とした緩やかな拡大ペース鈍化が続いているものの、主要国揃って堅調な推移が続いていることが示されるだろう。

（英）ＢＯＥ金融政策決定会合

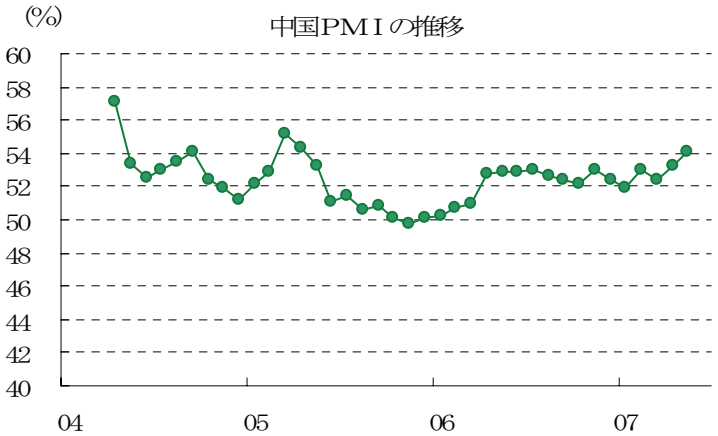
前月の金利据え置きが僅差での決定だったこと、前月利上げ見送りの理由として挙げられた市場予想とのズレについて今月は修正されていること、前月の金融政策決定会合後に景気鈍化を示すような経済指標は特になかったこ

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

と、６月のネーション住宅価格の伸びが高まったことなどから、今月は政策金利が引き上げられるだろう。ただし、金利水準がすでに比較的かなり高いことや、消費、雇用に対する判断の違いで金利引き上げに反対している委員がいることを考えると、50bp の利上げはないと考え、政策金利の引き上げ幅は 25bp と予想する。

●アジア

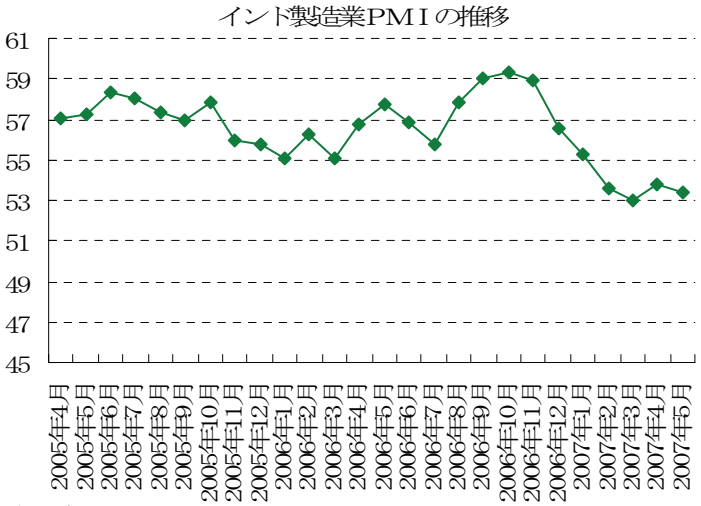
（中国）



(出所) NTC Economic Ltd

（インド）

卸売物価（６月 23 日の週、前年比）



(出所) NTC Economics

出所）OEA

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

＜日本・海外経済＞月間スケジュール（07年７月～９月）
７月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
7/2 6月日銀短観(8:50) 5月毎月勤労統計(10:30) 6月自動車販売（14:00） 6月軽自動車販売（14:00） *(米)6月ISM製造業指数* *(欧)6月製造業PMI(確定値)*	3 6月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 6月マネタリーベース(8:50) 5月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 *(米)5月中古住宅販売保留* *(米)5月製造業受注* *(米)6月自動車販売*	4	5 5月景気動向指数(14:00) *(米)6月ISM非製造業指数* *(欧)ECB理事会* *(英)BOE金融政策決定会合*	6 *(米)6月雇用統計*
9 5月機械受注(8:50) 6月マネーサプライ(8:50) 6月貸出・資金吸収(8:50) 6月景気ウォッチャー（14:00） *(米)5月消費者信用残高* *※(シンガポール)4-6月期実質GDP*	10 5年利付国債	11 5月国際収支(8:50) 6月企業物価(8:50) 金融政策決定会合（～12日） 6月消費動向調査(14:00)	12 5月鉱工業指数・確(13:30) 5月商業販売統計・確(13:30) 7月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) *(米)5月貿易収支* *(米)6月財政収支*	13 6月投入・産出物価指数(8:50) *(米)6月輸入物価* *(米)6月小売売上高* *(米)7月ﾐｼｶﾞﾝ大消費者ｾﾝﾁ(速)* *(米)5月企業在庫*
16 *(米)6月NY連銀製造業指数*	17 5月第3次産業活動指数(8:50) *(米)5月対米証券投資* *(米)6月鉱工業生産* *(米)7月NAHB住宅指数* *※(中国)4-6月期実質GDP*	18 5月毎月勤労統計・確(10:30) 5月建設総合統計(14:00) 5月景気動向指数改訂(14:00) 金融政策決定会合議事要旨（6月14・15日分） 30年利付国債 ※7月月例経済報告 *(米)6月消費者物価* *(米)6月住宅着工件数* *(米)6月建設許可件数*	19 7月ロイター短観(8:30) 5月全産業活動指数(8:50) ※6月全国百貨店売上高 *(米)6月景気先行指数* *(米)7月ﾌｨﾗ連銀指数* *(米)FOMC議事録(6/28)*	20 6月ｺﾝﾋﾞﾆｴﾝｽｽﾄｱ統計(16:00) *(英)4-6月期実質GDP*
23 ※6月ﾁｪｰﾝｽﾄｱ販売統計（14:00） *※(韓国)4-6月期実質GDP*	24 *(欧)7月製造業PMI(速報値)*	25 ※6月貿易統計(8:50) ※7月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) *(米)ベージュブック* *(米)6月中古住宅販売件数*	26 6月CSPI(8:50) 20年利付国債 *(米)6月耐久財受注* *(米)6月新築住宅販売件数* *(米)6月求人広告指数* *(独)7月ifo景況感指数*	27 6月消費者物価・全(8:30) 7月消費者物価・都(8:30) 6月商業販売統計(8:50) *(米)4-6月期実質GDP(速報値)* *(米)7月ﾐｼｶﾞﾝ大消費者ｾﾝﾁ(確)*
30 6月鉱工業指数(8:50)	31 6月労働力調査(8:30) 6月一般職業紹介状況(8:30) 6月家計調査(8:30) 6月毎月勤労統計(10:30) 6月住宅着工統計(14:00) 2年利付国債 *(米)6月個人所得・消費* *(米)6月PCEデフレータ* *(米)4-6月期雇用コスト指数(速)* *(米)7月シカゴPMI* *(米)6月建設支出* *(欧)7月消費者物価(速)*	8/1 7月自動車販売（14:00） 7月軽自動車販売（14:00） 2007年路線価 *(米)7月ISM製造業指数* *(米)7月自動車販売* *(米)6月中古住宅販売保留* *(欧)7月製造業PMI(確定値)*	2 7月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 *(米)6月製造業受注* *(英)BOE金融政策決定会合*	3 6月家計消費状況調査(14:00) *(米)7月雇用統計* *(米)7月ISM非製造業指数*

(※)印は日時が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

8月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
30 6月鉱工業指数(8:50)	31 6月労働力調査(8:30) 6月一般職業紹介状況(8:30) 6月家計調査(8:30) 6月毎月勤労統計(10:30) 6月住宅着工統計(14:00) 2年利付国債 *(米)6月個人所得・消費* *(米)6月PCEデフレータ* *(米)4-6月期雇用コスト指数(速)* *(米)7月シカゴPMI* *(米)6月建設支出* *(欧)7月消費者物価(速)*	8/1 7月自動車販売(14:00) 7月軽自動車販売(14:00) 2007年路線価 *(米)7月ISM製造業指数* *(米)7月自動車販売* *(米)6月中古住宅販売保留* *(欧)7月製造業PMI(確定値)*	2 7月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 *(米)6月製造業受注* *(欧)ECB理事会* *(英)BOE金融政策決定会合*	3 6月家計消費状況調査(14:00) *(米)7月雇用統計* *(米)7月ISM非製造業指数*
6 6月景気動向指数(14:00)	7 10年物価変動国債 *(米)FOMC* *(米)6月消費者信用残高* *(米)4-6月期非農業部門労働生産性(速)*	8 7月マネーサプライ(8:50) 7月貸出・資金吸収(8:50) 7月景気ウォッチャー 6月機械受注(8:50)	9 5年利付国債	10 7月企業物価(8:50) 6月鉱工業指数・確(13:30) 6月商業販売統計・確(13:30) 7月消費動向調査(14:00) *(米)7月輸入物価* *(米)7月財政収支* *(伊)4-6月期実質GDP*
13 6月国際収支(8:50) ※4-6月期GDP1次速報(8:50) *(米)7月小売売上高* *(米)6月企業在庫*	14 6月第3次産業活動指数(8:50) 7月投入・産出物価指数(8:50) *(米)6月貿易収支* *(欧)4-6月期実質GDP* *(独)4-6月期実質GDP* *(仏)4-6月期実質GDP*	15 8月ロイター短観(8:30) *(米)7月消費者物価* *(米)8月NY連銀製造業指数* *(米)6月対米証券投資* *(米)7月鉱工業生産* *(米)8月NAHB住宅指数* *※(インドネシア)4-6月期実質GDP*	16 6月建設総合統計(14:00) *(米)7月住宅着工件数* *(米)7月建設許可件数* *(米)8月ﾌｨﾗ連銀指数*	17 6月景気動向指数改訂(14:00) 6月毎月勤労統計・確(10:30) ※7月全国百貨店売上高(14:30) *(米)8月ﾐｼｶﾞﾝ大消費者ｾﾝﾁ(速)* *(香港)4-6月期実質GDP*
20 7月ｺﾝﾋﾞﾆｴﾝｽｽﾄｱ統計(16:00) *(米)7月景気先行指標*	21 6月全産業活動指数(8:50) 15年変動利付国債 *※(台湾)4-6月期実質GDP*	22 ※7月貿易統計(8:50) 金融政策決定会合(～23日) ※7月チェーンストア販売統計(14:00) *※(マレーシア)4-6月期実質GDP*	23 8月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) ※8月月例経済報告	24 7月CSPI(8:50) *(米)7月耐久財受注* *(米)7月新築住宅販売件数* *(欧)8月製造業PMI(速報値)* *※(独)8月ifo景況感指数*
27 *(米)7月中古住宅販売件数*	28 金融政策決定会合議事要旨(7月11・12日分) 20年利付国債 *(米)FOMC議事録(8/7)*	29	30 7月商業販売統計(8:50) 2年利付国債 *(米)4-6月期実質GDP(改定値)* *(米)7月求人広告指数* *(米)4-6月期住宅価格指数* *(フィリピン)4-6月期実質GDP*	31 7月消費者物価・全(8:30) 8月消費者物価・都(8:30) 7月労働力調査(8:30) 7月一般職業紹介状況(8:30) 7月家計調査(8:30) 7月鉱工業指数(8:50) 7月住宅着工統計(14:00) *(米)7月個人所得・消費* *(米)7月PCEコアデフレーター* *(米)8月シカゴPMI* *(米)7月製造業受注* *(米)8月ﾐｼｶﾞﾝ大ｾﾝﾁ(確)* *(欧)8月消費者物価(速)*

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

9月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
27 *(米)7月中古住宅販売件数*	28 金融政策決定会合議事要旨 (7月11・12日分) 20年利付国債 *(米)FOMC議事録(8/7)*	29	30 2年利付国債 7月商業販売統計(8:50) *(米)4-6月期実質GDP(改定値)* *(米)7月求人広告指数* *(米)4-6月期住宅価格指数* *(フィリピン)4-6月期実質GDP*	31 7月消費者物価・全(8:30) 8月消費者物価・都(8:30) 7月労働力調査(8:30) 7月一般職業紹介状況(8:30) 7月家計調査(8:30) 7月鉱工業指数(8:50) 7月住宅着工統計(14:00) *(米)7月個人所得・消費* *(米)7月PCEコアデフレーター* *(米)8月シカゴPMI* *(米)7月製造業受注* *(米)8月ミシガン大センチ(確)* *(欧)8月消費者物価(速)*
9/3 4～6月期法人企業統計(8:50) 8月自動車販売(14:00) 8月軽自動車販売(14:00) 7月毎月勤労統計(14:30) *(欧)8月製造業PMI(確定値)* *(タイ)4-6月期実質GDP*	4 8月マネタリーベース(8:50) 7月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 *(米)8月ISM製造業指数* *(米)8月自動車販売* *(米)7月建設支出*	5 *(米)7月中古住宅販売保留* *(米)ベージュブック*	6 *(米)4-6月期非農業部門労働生産性(確)* *(米)8月ISM非製造業指数* *(欧)ECB理事会* *(英)BOE金融政策決定会合*	7 7月景気動向指数(14:00) *(米)8月雇用統計*
10 4-6月期GDP2次速報(8:50) 8月マネーサプライ(8:50) 8月貸出・資金吸収(8:50) 8月景気ウォッチャー *(米)7月消費者信用残高*	11 7月機械受注(8:50) 5年付国債 ※8月消費動向調査(14:00) *(米)7月貿易収支*	12 7月国際収支(8:50) 6月企業物価(8:50)	13 7月商業販売統計・確(13:00) *(米)8月財政収支*	14 8月投入・産出物価指数(8:50) 7月鉱工業指数・確(13:30) *(米)8月輸入物価* *(米)8月小売売上高* *(米)8月鉱工業生産* *(米)9月ミシガン大消費者センチ(速)* *(米)7月企業在庫*
17 *(米)9月NY連銀製造業指数*	18 9月ロイター短観(8:30) 7月第3次産業活動指数(8:50) 4～6月期資金循環(8:50) 7月建設総合統計(14:00) 7月毎月勤労統計・確(14:30) 金融政策決定会合(～19日) ※9月月例経済報告 ※2007年基準地価 *(米)9月NAHB住宅指数* *(米)FOMC* *(米)7月対米証券投資*	19 9月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 7月景気動向指数改訂(14:00) ※8月全国百貨店売上高(14:30) *(米)8月消費者物価* *(米)8月住宅着工件数* *(米)8月建設許可件数*	20 7～9月期法人企業景気予測調査(8:50) 8月ｺﾝﾋﾞﾆｴﾝｽｽﾄｱ統計(16:00) 20年利付国債 *(米)8月景気先行指標* *(米)9月フィラ連銀指数*	21 7月全産業活動指数(8:50) ※8月チェーンストア販売統計(14:00)
24 *※(独)9月IFO景況感指数*	25 8月CSPI(8:50) 金融政策決定会合議事要旨 (8月22・23日分) *(米)8月中古住宅販売件数*	26 ※8月貿易統計(8:50) *(米)8月耐久財受注*	27 2年利付国債 *(米)8月新築住宅販売件数* *(米)8月求人広告指数* *(米)4-6月期実質GDP(確定値)*	28 8月消費者物価・全(8:30) 9月消費者物価・都(8:30) 8月労働力調査(8:30) 8月一般職業紹介状況(8:30) 8月家計調査(8:30) 8月鉱工業指数(8:50) 8月商業販売統計(8:50) ※8月住宅着工統計(14:00) *(米)8月個人所得・消費* *(米)8月PCEコア・デフレーター* *(米)9月シカゴPMI* *(米)9月ミシガン大センチ(確)* *(米)8月建設支出* *(欧)9月消費者物価(速)* *(インド)4-6月期実質GDP*

(※)印は期日が未定のもの

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。